

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年12月3日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【3号機 原子炉格納容器内取水設備の実施計画記載の誤りについて】</p> <p>設備主管箇所において、3号機 原子炉格納容器内取水設備の実施計画を使用前検査のため確認していたところ、添付資料の各図面のうち弁とポリエチレン管の間に位置する鋼管の一部に、記載誤りがあることを確認。そのため、実施計画記載のうち要目表(設備リスト)の一部と添付資料の各図面に修正が必要であることを確認。今後、実施計画の記載修正に向けた調整を進めると共に、原因調査および再発防止対策を検討。</p>	G II	11月30日
2	<p>【共用ディーゼル発電機の軽油タンク移送ポンプエリアの法令で定める保有空地に対する共用プール純水供給配管等の敷設について】</p> <p>当社社員が、危険物許可施設である共用ディーゼル発電機の軽油タンク移送ポンプエリアを確認した際、法令で定める保有空地(堰から3m範囲)内に、共用プール純水供給配管等が設置されていることを確認。今後、詳細な現場状況調査並びに関係法令を確認し、消防署と相談しながら是正方法を検討する。なお、現在、構築物を設置する際は、社内会議にて危険物許可施設に対する保有空地の機能(※)が確保されているか確認するルールとなっており、社内ルール運用開始後は保有空き地を確保している。</p> <p>※保有空地の機能：消防活動エリアの確保および延焼防止</p>	G II	11月29日
3	<p>【共用ディーゼル発電機の軽油タンク移送ポンプエリアの法令で定める保有空地に対する滞留水処理装置用ろ過水配管等の敷設について】</p> <p>当社社員が、危険物許可施設である共用ディーゼル発電機の軽油タンク移送ポンプエリアを確認した際、法令で定める保有空地(堰から3m範囲)内に、滞留水処理装置用ろ過水配管等が設置されていることを確認。今後、詳細な現場状況調査並びに関係法令を確認し、消防署と相談しながら是正方法を検討する。なお、現在、構築物を設置する際は、社内会議にて危険物許可施設に対する保有空地の機能(※)が確保されているか確認するルールとなっており、社内ルール運用開始後は保有空き地を確保している。</p> <p>※保有空地の機能：消防活動エリアの確保および延焼防止</p>	G II	11月29日
4	<p>【高性能多核種除去設備 塩酸供給ポンプ1(B)吐出圧力計配管ねじ込み部からのにじみについて】</p> <p>当直員が、高性能多核種除去設備確認運転の準備の際、塩酸供給ポンプ1(B)吐出圧力計配管ねじ込み部からのにじみを確認。当該塩酸供給ポンプは2台あり、残りの1台にて塩酸を供給可能であり、設備への影響なし。今後、吐出圧力計配管ねじ込み部の修理を実施予定。</p>	G III	11月29日
5	<p>【2号機 原子炉格納容器ガス管理フィルタ出口ドラム(B)ヒータ異常の警報発生について】</p> <p>設備主管箇所が、2号機 原子炉格納容器ガス管理システムのダストサンプリング装置入口配管ヒータ(B)において、7箇所のうち1箇所のヒータ交換作業を実施した際、免震重要棟集中監視室の監視盤にて、当該ヒータ異常の警報が復旧しないことを当直員が確認。調査の結果、今回交換したヒータとは別のヒータ温度スイッチ1箇所に制御不良を確認。現状、当該箇所の空調設定は、常時除湿モード設定による結露水の発生防止対策を実施しているため、結露水によるサンプリングライン閉塞はなく、機能上も問題なし。今後、原因調査および修理方法を検討予定。</p>	G III	11月30日